



自閉症・発達障がい者の生活を支える親子のセミナー

## 『自分のことは自分で決める』 ～自分が主人公の暮らしをするために～

障がいのある人、とくに自閉症や発達障がいのある人のいごちの良い暮らしのためには、本人が主体となった見通しのある、見てわかる生活と視覚的なコミュニケーション支援があることが大切です。これは障害者権利条約 第12条の「意思決定支援」、そして第2条に基づいて本年4月1日から施行された「障害者差別解消法」の「合理的配慮の提供」のうえでも重要なものです。今回は2日間にわたって、支援グッズの発案者およびオブザーバーを講師にお招きし、人権や本人主体の具体的な支援について学び、その後コミュニケーションメモを使った筆談での視覚支援を実際に行っていただきます。“おめめどう”支援グッズの紹介と販売もあります。皆様のご参加おまちしています。

### 講 師

株式会社おめめどう 代表取締役

奥平 綾子@ハルヤンネ 氏

兵庫県立福祉のまちづくり研究所

障害支援団体「とくらふと」代表

大西 俊介@syun 氏

### ■日 時 <1日目>平成28年5月28日(土) 10:30～15:30

10:00 ～ 受付、おめめどう支援グッズの展示・販売

10:30～12:30 「人権について&amp;筆談コミュニケーションセミナー」

13:30～15:30 「思春期&amp;予算軸セミナー」

15:30～16:00 Q&amp;A、おめめどう支援グッズ使い方・販売

※1日目の駐車場は正面の福井東別院駐車場をご利用ください(駐車料金700円別途)

### <2日目>平成28年5月29日(日) 10:15～12:15

9:45～ 受付、おめめどう支援グッズの展示・販売

10:15～12:15 「家庭や支援の場での実践発表&amp;具体的な支援のノウハウ」

12:15～12:30 おめめどう支援グッズ販売

### ■会 場 福井市文化会館 福井市春山2-7-1 Tel:0776-20-5010

&lt;1日目&gt;4階 大会議室 &lt;2日目&gt;2階 第2会議室

### ■対 象 福祉・教育・医療で障害児者の支援に関わる方

ご本人、ご家族、関心のある方どなたでも

※2日目は家庭や支援の場で実践されている方を対象とします

### ■定 員 <1日目>100名 <2日目>30名 (それぞれ先着順)

※定員を超えた場合のみご連絡させていただきます

### ■参加費 <1日目>1,000円 <2日目>500円

一般(一家族) / ※学生・会員は無料

### ■申込締切 5月22日(日) 申し込みはFAXまたはメールにて

■主催 にこにこクラブSUNFISH

■共催 @てん

■後援 福井市、(福)福井県社会福祉協議会、(福)福井市社会福祉協議会、  
(一社)福井県社会福祉士会、(株)福井新聞社、FBC福井放送、福井テレビ

## 【奥平綾子氏 プロフィール】

上智大学文学部哲学科卒。次男ダダくんが自閉症と診断され、自閉症の支援、障害者福祉の道へ。2004年(有)「おめめどう自閉症サポート企画」(現:株式会社おめめどう)設立。代表取締役。兵庫TEACCH プログラム研究会理事、TAS(丹波自閉症協会)託児責任者。

### 【講演・活動歴】

自閉症カンファレンスNIPPONでの講演、ATACカンファレンスでの講演。教育委員会や特別支援学校の依頼ほか、就学前施設、子育て支援・人権学習会などでの啓発活動。ブログやネット、メールマガジンなどで、自閉症・発達障害のお子さんの子育て支援や成人支援を行う。2011年東日本震災時、『自閉症・発達障害の人への非常時の支援と工夫(伝える・尋ねる)』を発信。

### 【主な著書】

「自閉症・発達障害の人と伝えあおう、わかりあおう～コミュニケーションメモ帳の使い方ガイド～」(エスコファール)、「レイルマンー自閉症文化への道しるべ」「レイルマン2ー自閉症文化の愉しみ方」「杖の役割ー障害支援の素」(おめめどう)、「自閉症の息子 ダダくん11の不思議」(小学館)「仲間はずれにしないで!非常時の支援と工夫」『小児看護5月号』(2012へるす出版)「光とともに-自閉症児を抱えて」(戸部けいこ)1巻後書き、TV『光とともに-自閉症児を抱えて』の協力者。おめめどう <http://omemedo.tanba-sasayama.com/>

## 【大西俊介氏 プロフィール】

兵庫県立福祉のまちづくり研究所 特別研究員。障害支援団体「といくらふと」代表。加古川市立知的障害者通所更生施設に23年勤務、加古川市福祉事務所ケースワーカーの後、大阪府堺市委託NPOびーすの支援センター主任コーディネーターを経て、フリーになった後、現職に。兵庫県の播磨地域で、「りんくキャンプ」の開催。その後、支援機器展示と講演会をセットにしたイベント「支援ネット」を開催。自閉症児ダダ君とのe-mailによるコミュニケーションが、中邑賢龍氏によりI Z A Cで発表される。これを元に、2003年PDA(携帯端末)による自閉症専用コミュニケーションエイド「あのね♪」の開発。その後、携帯電話版を経て、2009年任天堂DS iのソフトとして「あのね♪DS」の開発、発売に至る。2004年のおめめどう会社設立時より、プレインとして数々の支援グッズの開発やサポート事業に協力。現在は、自閉症等発達障害に限らず障害支援全般についての講演会や研修会の講師、直接支援を行う。

お問い合わせは **にこにこクラブ SUNFISH** (担当:市岡)



Fax: 0776-26-3787

E-Mail: [nikoniko.sunfish@gmail.com](mailto:nikoniko.sunfish@gmail.com)

Facebook: <http://www.facebook.com/nikonikoclub.sunfish>

URL: <http://nikonikoclub-sunfish.jimdo.com>

----- 参加申込書 5/22(日)までにFAXかメールでお願いします -----

お名前	あれば所属/ ご本人の学校・学年	ご住所	電話番号/できれば 文書送付可能な e-mail

講師へのご質問がありましたら、ご記入ください

※今回ご記入の個人情報は、本事業を運営する目的のみに使用させていただきます。